

公式記録

(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

令和6年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会

準決勝 【 46 】

主審
署名

寺岡 大輔

日時	2024 年 11 月 4 日 (月) 13 : 25 キックオフ				会場	三木総合防災公園第2陸上競技場														
天候	晴れ	弱風	天然芝・人工芝・クレー		状態	良好	試合形式	80分 / 延長 20分 / PK戦 有												
運営責任者	笠原 弘樹		会場主任	田村 孝次		記録	芝切 淳 / 平野 敦士		観衆	1,342 人										
主審	寺岡 大輔		副審1	大槻 隼人		副審2	藤坂 真士		第4の審判員	園家 晋一										
チーム名	kick off AIE国際高校				1	O 前半 1 後半	O	チーム名 三田学園高校												
	選手番号				P PK戦			選手番号												
	O× 先							先 O×												
交代	シュート				選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	シュート		交代							
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半						前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.				
	分					奥原 崇陽 2年 1	GK	GK	1	神田 航汰 3年					分					
	HT 分					青木 日向葵 2年 6	DF	DF	24	太田 春馬 2年					80分					
	分					村上 大虎 3年 5	DF	DF	3	康 明世 3年					分					
	分					佐々木 琉 2年 24	DF	DF	4	黒瀬 直弥 3年					分					
	分					河本 瑞樹 2年 22	DF	DF	18	畑尾 咲登 2年		1			分					
	分					角山 壮大 3年 7	MF	DF	19	中野 貴順 3年					70分					
	分			1		杉浦 煌仁 3年 16	MF	MF	21	佐伯 太吉 2年	1				分					
	HT 分					知名 禪太 2年 13	MF	MF	7	中田 雄大 3年	1	2			分					
	分			1	1	宮城 丸 2年 11	MF	FW	17	上柿 歩生 3年					70分					
	分				2	池内 颯海 3年 9	FW	FW	9	瀬尾 涼太 3年	1				57分					
	HT 分					山内 大地 2年 15	FW	FW	10	姫田 琢斗 3年	3				80分					
	分					釜田 統生 3年 23	GK	GK	12	石川 零唯 3年					分					
6	分					上甲 朔也 3年 3	DF	DF	2	大平 朋輝 3年					分					
14	分					榎田 蓮 3年 4	DF	DF	5	福井 奏太郎 3年					分					
	分					水谷 建斗 2年 2	MF	MF	6	上野 權 3年					分	16				
	分					本田 望晃 2年 8	MF	MF	8	小林 瞳斗 3年					分	24				
15	79分					柳原 康祐 1年 14	MF	FW	11	堀家 柊真 3年					分	10				
13	分			1*		山崎 徹也 3年 19	MF	FW	14	俣野 幸太 1年					分	9				
	分					河本 大雅 3年 10	FW	FW	26	松尾 優希 2年					分					
	分					上村 斗羽 2年 18	FW	FW	29	坂東 航 1年					分	17				
時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
分					6			3	3	シュート	6	3			9	分				
分					8			2	6	G K	5	8			13	分				
分					1			1	0	C K	6	1			7	分				
分					10			8	2	直接FK	3	8			11	分				
分					4			0	4	間接FK	0	0			0	分				
分					0			0	0	P K	0	0			0	分				

[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例:ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS
	74分	AIE国際	19	山崎	1-0	左 9 → 19 ~ 中央 S
	分				-	
	分				-	
	分				-	
	分				-	
	分				-	
	分				-	
	分				-	

戦評者 所属【 神戸弘陵/須磨友が丘 】 氏名【 谷 純一 /山崎 周造 】

晴天の中キックオフした準決勝第2試合。1-4-3-3のAIE国際と1-4-4-2の三田。立ち上がり15分までは、AIE国際は4分に11宮城、三田は2分に10姫田がそれぞれに決定機をつくるなどオープンな展開となる。15分過ぎからは、AIE国際はミドルブロックから、三田は前線からの守備でお互いコンパクトな攻守の時間が続く。AIE国際は後方からビルドアップを試みるが、なかなかミドルサードに運ぶことができない。三田は奪ったボールをサイドからのクロス、セットプレーから多くのチャンスをつくるが、AIE国際1奥原の好セーブもあり、得点を奪えない。後半は、AIE国際は3枚の交代で、右サイドの守備の安定と11宮城を中央に14柳原を左サイドに配置し1-4-4-2に変更した。それに対し、三田は前半と変わらず終始ベースをつかんでいたが、AIE国際の粘り強い守備でなかなか決定機をつくれな。そして74分にAIE国際19山崎が左サイドでボールを受け見事なゴールを決める。終盤、三田はパワープレーを試み、7中田のシュートがポストに当たるなどしたが、AIE国際は最後までゴールを守り抜いた。1試合を通して多くの決定機をつくり出すなど、強度の高いプレーと質を維持し続けた三田に賛辞を贈るとともに、AIE国際の決勝戦での健闘を期待したい。

[備考]